

## 2023年度 第2回放送番組審議会 議事録

- 開催日時 2024年2月19日（月）13時30分から14時40分
- 開催場所 三次市防災センター1階会議室
- 出席者委員 植田千佳穂・石田睦子・添田龍彦・前田茂・中宗久之・中菊圭子  
池上裕章・竹本勇夫・東山裕徳・小木戸康志・藤井皇治郎  
垣添博子（敬称略）
- 説明員 株式会社三次ケーブルビジョン  
林初幸代表取締役社長・甲斐和彦常務取締役・坪井伸二常務取締役  
猶崎勝次制作グループリーダー・田丸慎一企画制作グループリーダー  
伊達澄奈制作グループ員・野田恵里子制作グループ員  
穴戸陽介制作グループ員
- 審議内容 『あっちこっちキャッチ』  
2023年11月9日・12月6日・12月14日 放送
- 1 開 会 出席者が揃ったため、事務局が開会を宣言する。事務局より審議会の議事録をHPに掲載し、翌日のニュース番組「情報ストリートあっちこっち三次」で放送することを伝える。  
事務局
- 2 社長挨拶 お忙しい中、集まってありがとうございます。  
今年も2月中旬を過ぎ、年度も残り42日となり2023年度が終わろうとしています。当社も年度の残り期間で契約数を増やしたり、事業収入の面では、いかに増収増益で終わるためには、何が出来るのか、取り組んでいます。キャンペーンも今月からスタートし、年度内に契約獲得数を増やすため、3月中に契約した方にはより多くの割引サービスなど従来とは違った取り組みを進めています。  
また、コミュニティチャンネルの全体のタイムテーブルを見直した

り、番組コーナーの内容の見直しなども進めています。今回は3人の番組ディレクターがこだわりをもった紹介した番組を審議していただきます。番組をご覧いただいているいろいろな視点から意見をいただきたいと思います。来年度の番組やコーナーに活かせるようにしていきたいと思います。

- 4 社側自己紹介 役員・社員が自己紹介を行った。
- 5 事務局 本日の出席状況について報告。放送番組審議会委員12名全員の出席を頂いており、放送番組審議会規則第6条2項により有効に成立していることを報告する。
- 6 会長挨拶 植田会長が挨拶をする。  
新年早々、能登半島地震など大きな出来事があり、改めて報道の大切さを認識した。  
番組審議会において、みなさんのご協力を賜りながら進めたいと思っておりますのでよろしくお願いします。
- 7 審 議 審議に入る。  
審議内容となる「あっちこっちキャッチ」について事務局からの説明を求める。
- 番組担当者 制作課の番組担当ディレクターが昨年11月9日・12月6日・12月14日に放送した「あっちこっちキャッチ・チャリティーダンスパーティーin 吉舎」、「あっちこっちキャッチ・カープ jr に選出 岸田君、山本君」、「あっちこっちキャッチ・君田おはよう市」の3本について、配布資料に基づき企画意図や番組概要、演出などの説明を行う（事前に委員へDVDを送付）。
- 会長（司会） 視聴いただいた番組の内容について、忌憚のない意見をお願いします。
- 委 員 チャリティーダンスについて、全日本チャンピオンのダンスが見ることができた。カープジュニアについては、「カープジュニア」という話題を提供してもらい、その後の結果も気になり調べさせてもらった。おはよう市については、君田温泉とセットで行っている方が多かったと思うが、まだ営業を続けているということで、店長の頑張っ

委員

ている姿もあり、また行ってみようという人も増えたのではないかと思った。どれくらいの世帯が加入し、視聴率はどれくらいなのか？チャリティーダンスについて、内容がよく理解でき、2台のカメラで良く取れていた。ダンスを主宰する夫婦の紹介したいコメントがあったが、紹介より社交ダンスの紹介にウエイトがあったのではないか。夫婦の人となりについてももう少し紹介があれば良かった。全日本チャンピオンのダンスのどこが凄かったのか説明が欲しかった。カーブジュニアについてあまり知らなく、カーブジュニアの説明があれば良かった。チームメイトからみた2人の選手についてのコメントが欲しかった。おはよう市について、完全に閉まっていると思っていたので、新情報を得ることができた。農産物のおすすめの食べ方を聞く場面が良かった。生産者・消費者・販売者のコメントによりおはよう市のことがよく理解でき、地域を活性化したい気持ちが伝わった。

委員

チャリティーダンスについて、主宰者ご夫婦を知っており、意外な一面が発見できた。社交ダンスは聞いたことがあったが、どんな種類があるのかといった説明があったら良かった。カーブジュニアについて、「カーブジュニア」とはどんなものなのか、それに選ばれることのすごさがピンとこなかった。指導者の声もあれば良かった。子どもたちの頑張っている姿を見ることはいいことなので、いいコーナーを見させてもらった。おはよう市について、丁寧な説明があって良かった。君田温泉は閉まっているが、はらみちを美術館は開いているので、そういったところも合わせて紹介したら良かった。今後の要望について、農業関係をもっと取り上げてもらうとありがたい。

委員

チャリティーダンスについて、全日本チャンピオンのダンスの凄さがもう少し分かれば良かった。おはよう市について、知らないことも多く、コメントを聞いて買いにいきたいと思えた。引き続き地域情報を発信してもらいたい。

委員

市内の知らないことが知ることが出来ていいコーナーだと思う。三次にも社交ダンスパーティーがあることが知らなく、社交ダンスを30年続けている夫婦を応援したい気持ちになった。カーブジュニアについて、選ばれた岸田くんの魅力が十分伝わった。

おはよう市について、爽やかな店長や新鮮な野菜など魅力があり行ってみようと思った。

委員

チャリティーダンスについて、全日本チャンピオンも参加し、地元吉舎を会場に地元を盛り上げていることが感じられた。県内外から130人参加も個人の団体の域を超える凄まじい力だと感じた。インタビューの中で男性が「吉舎もいいところがある」と言われていたが、三次へ来て感じられたことを、三次の人が知ることは大事なことで、地元の放送局がそのことを伝えるのは重要な仕事だと感じた。2台のカメラを使い、うまくまとめるのは大変だったのではと感じられた。

カープジュニアについて、女子選手もいるチームもあり、可能であれば女性選手が活躍していることも取り上げて欲しい。

おはよう市について、継続して営業していることを知らない方もいるところへのアプローチが非常に大事だと思った。今後、温泉再開の準備が進んでいると思うので、観光誘致の火付け役に新たになると思う君田を盛り上げるための役割を果たしている。

委員

ダンスパーティーについて、老若男女、一緒になって楽しむことができるのは凄いと思った。他のテレビでも社交ダンスが取り上げられているので、みなさんが興味を持って見ることができた。

カープジュニアについて、子どもたちが活躍する姿を見ると元気が出てくる。その分、結果が気になった。

おはよう市について、君田温泉が休業したので、おはよう市も休業なのかと思ったが、スタッフが頑張っている姿を見ることができてうれしかった。

委員

1回の放映だけでなく、時間を置いて再放送をしてみたらどうか。

委員

ダンスパーティーについて、収益金の全てが社会福祉協議会へ寄付されて、地域貢献していることに感心した。インタビューで「ダンス

があるから人生が楽しい」と言われて、ダンスに生きがいを感じている様子がよく表現できていた。

カープジュニアについて、日本プロ野球を飛び越えて大リーグを目指している姿が良かった。

おはよう市について、君田温泉が閉館したことで、すべての施設が閉館しているのかと思っていたが、産直市はやっているということで、町内外の人たちによって成り立っていることが感じられた。

委 員

ダンスパーティーについて、全日本社交ダンスメンバーが来られて撮影できたことが良かった。

カープジュニアについて、自治連ではイベント参加者を募るためにいろいろな活動をしているが、子どもを中心にした活動をすれば、人が多く集まるので、住民自治活動でも子どもが中心の活動を展開することは非常に大事だと感じている。このことはテレビでも一緒だと思う。今回のように子どもたちを取り上げることで保護者など見る人が増えると思うので、このような取り上げ方をすれば加入者も増えるのではと思う。

おはよう市について、地域の人が地元を活性化させたいとがんばっており、たくさん取り上げてもらえれば今後の活力になるので、引き続き取り上げてほしい。

副 会 長

様々なジャンルにこだわった話題ということで、社交ダンスクラブの10周年だったり、カープジュニアの試合に行く前の放送だったり、休業していると不安に思っていた「おはよう市」が「実はやっていますよ」など、それぞれ放送したタイミングが良かったと思う。

神楽はよく知られているが、社交ダンスがあることは知らなかった。それも30年も行っているのでさらにびっくりした。

カープジュニアについて、地域の子どもとして応援していきたい。

おはよう市について、店長の作物への愛情が感じられた。もっと農業について君田だけでなく、いろいろな地域を紹介して欲しい。

会 長

社交ダンスの迫力を出すための苦労や、全日本チャンピオンへの取

材の大変さ、インタビューを通しての参加者の本音を引き出すことなど、色々な点で大変優れていると思う。

まさか、地元には社交ダンス教室があることや、年に1回のパーティーが開かれていることは知らなかったの、いい勉強をさせていただいた。

カーブジュニアについて、詳しくは知らなかったが、子どもの生き生きとした姿があり、将来に期待を持つことができた。

おはよう市について、店長の人柄がとても分かりやすかった。お店と客の自然なやりとりがうまく引き出されていた。

3つともぜひ、再放送をして欲しいと感じた。

社 側

たくさんのお意見ありがとうございます。

ダンスパーティーについて、「社交ダンスとは」や、ダンスの種類などの説明が足りなかったと思う。社交ダンスを見せることにスポットを当てたが、社交ダンスの伊藤さんの人柄にスポット当てると、もっと深掘りができた。

カーブジュニアについて、カーブジュニアの説明がなかった。試合結果について、試合の時期が年末で生放送を実施していない時期と重なり、年明けに試合結果を放送するのもタイミングが合わずできなかったの、何らかの方法で試合結果を伝えることができたのではないかと思う。今後は女子野球選手にも注目していきたい。監督やコーチの声も聞きたいという意見もあったが、どちらもNGということで、チームメイトについては別取材になった。今回、1回での取材だったので、今後は別取材をすのなど厚みのある番組にしていきたい。

おはよう市について、全体的に農業の話題が足りないの、来年度はもっといろんな地域を取材していきたい。

社 側

ダンスパーティーについて、伊藤夫妻にスポットを当てるのが、結果的に社交ダンスを見せる構成になったのが反省点である。何を視聴者に伝えたいのかを考えて構成を立てていきたい。今後イベントだけでなく、個人や企業などにもスポット当てて取材していきたい。

社 側

はらみちを美術館の紹介については別のコーナーで取り上げているので、今回はそこまで行き届かなかった。おはよう市と合わせて美術

館も開館していること伝えれば良かった。

各地域の産直市や、生産者が野菜を作っているところなどを取材していきたい。

- |     |  |
|-----|--|
| 社 側 | 三次市の世帯数は 21377 世帯、<br>11 月末の契約数 13977 世帯 65.4%<br>テレビだけに限ると 11,698 世帯 55%<br>視聴率については現時点で数字を把握することができない。   |
| 委 員 | 番組以外のことについて、成人式の取材で、「我が子が映っているかもと思い見ようとしたが半分くらいしか映っておらず、もっと全員が映るようにして撮影してもらえれば」という声を聞いた。   |
| 社 側 | みなさんが映っているかどうかという視点で撮影することもケーブルテレビの役割だと改めて感じた。   |
| 社 長 | 貴重な意見を聞いて感じたことは、今回のように 3 つのテーマの違うものを議論していただくことについて反省しなければならない点があったと思う。もう少し 1 つの番組を掘り下げて、みなさんの声を聞いた方が、番組をより良いものにするためには必要だったのではと思う。「情報ストリートあっちこっち三次」がどういう構成なのか見てもらった上で、こんなコーナーがあればという意見をいただければと思う。引き続き、テーマの幅を広げて、色々な取り組みを市民に伝えることも必要なのではと思う。今回いただいた意見を今後の番組づくりに反映させていきたい。ありがとうございます。 |
| 委 員 | ネット配信は難しいですか。  |
| 社 側 | 視聴料をもらっている関係で、ネットで無料配信は難しい。  |
| 委 員 | 1 回見逃すと見るできないという意見があったので、その辺りを考えて欲しい。<br>情報収集にも限界があると思うので、視聴者からの情報収集の手段とかありますか。  |

- 社 側 ホームページをリニューアルしており、取材依頼の項目があるので、それを活用して情報収集をしていきたい。
- 会長（司会） 皆様の意見が出揃ったようですので、事務局へお返します。
- 9 閉 会 事務局より審議会の議事録を HP に掲載し、翌日のニュース番組「情報ストリートあっちこっち三次」で放送することを伝え、次回の番組審議会は10月開催予定の旨を案内し閉会した。

以上